

自分自身の棚卸で気づかされ 好きな絵本で起業をし、地域に根付き 人とかわりながら邁進する書店。

【目白のえほんや にこにこ書店 代表 岩田 亜紀さん】

PROFILE

- 会 社 名 : Peekaboo 合同会社
- 代 表 : 岩田 亜紀
- 起 業 日 : (開店日) 2019年10月31日
- 業 種 : 絵本専門店
- ホームページ : <http://www.nikoniko-books.com>



幼稚園教諭・保育士を経て2019年10月に絵本専門店を開業。赤ちゃんからシニアまで楽しめる絵本をセレクトし、一人ひとりのニーズに合わせた選書サービスを全国へも展開。保育園・施設への選書や読み聞かせや、月刊保育雑誌の絵本ページを連載中。原画展や絵本を楽しむ会などを企画・開催し、絵本の魅力を発信し、絵本を通したコミュニケーションで、皆が元気になれる店づくりをしています。

ビジサポとの関わり

保育園退職後に区の広報誌で「女性起業家サクラヌ」の存在を知り、受講してみました。当時フリーで仕事をしていたこともあり会社を設立。「スタートアップオフィス」や創業相談員への面談制度などを利用し様々な模索していたところ、偶然にも現在の店舗に出会うことができました。



拠点となるお店に出会う



起業塾に参加

ビジサポを通して考えたこと

最初から自分の店を持ちたいという想いでいた訳ではなかったのですが、結果として店舗開業に至るまでのプロセスを支えていただきました。自分ならではの強みを生かすことについて考えた機会が、店のコンセプトにも繋がりました。開業後の現在もいつもそこに立ち返れるため、大切にしていきたい事が明確となり、前に進む勇氣になっています。

得られたキツキ

- 好きなことを仕事にし、起業するという事への落とし込み
- イキイキと活躍している、仲間と言える女性起業家たちとの出会い
- 自分を生かし社会に貢献することの意義に気づけたこと



仲間とのつながり



起業塾で学ぶ

気づきから起こした行動

地域を中心に親しみやすい 店舗をめざし展開



店内では出版社や絵本作家の協力を得て絵本の原画展を企画・開催。絵本の楽しさを伝え、楽しみを共有できる場として喜ばれています。



これまでと今の経験を生かし 子どもと絵本の知識を執筆



保育の視点と絵本専門店から見た絵本の選び方や楽しみ方、保育者のための月刊専門誌にて連載中。執筆においても依頼が入るようになりました。

保育雑誌『Pot(ポット)』
チャイルド本社

絵本に関わるイベントで 店の外へも活動の幅を広げる



近隣保育園で開催している読み聞かせの会では、地域の子育て支援にも貢献。保護者の方や読み聞かせにかかわる方たちへの講演も行っています。

現在とこれから

開業3年目を迎え、絵本を販売するだけでなく新聞や雑誌から店の取り組みの取材や、出版社から執筆の依頼も少しずつ入るようになりました。また、近隣の幼稚園や保育園さんからお声がけいただき絵本講座を開催しました。今後も店をもっと知ってもらい、たくさんの方に絵本で元気になってもらえるよう、さらには店の中だけでなく店の外でも絵本の楽しさを知っていただく場を作っていけたらと思っています。